

シルバーくだまつ

星のさと

No.72

令和6年1月15日

編集発行 / 公益社団法人下松市シルバー人材センター広報委員会 下松市潮音町2丁目16-8 TEL (0833) 44-2600 印刷 / 富田印刷株式会社

普及啓発奉仕活動

(公社)下松市シルバー人材センター



新年のごあいさつ



明けましておめでとうございませう

皆様方には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

下松市シルバー人材センターにおかれましては、就業機会の提供を通じて、地域社会の発展に寄与されておりますことに、深く敬意を表する次第であります。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の位置付けがら類感染症へと移行され、市内でも様々な行事やイベントが開催されるなど、以前の日常を取り戻しつつある中で、市内企業の事業拡張や天王森古墳から出土した埴輪の復元など、明るいニュースの多い一年でした。全国的な人口減少や少子高齢化の進行により労働力人口が減少する中、高齢者の就業の場と交流機会の確保に尽力されているシルバー人材センターの役割はますます重要なものとなっております、今後の更なる発展を期待しております。

本市といたしましても、人口減少対策に積極的に取り組むとともに、多くの方が安全で安心して暮らせる「住みよさが実感できる」まちづくりに取り組んでまいりますので、皆様のなごみの一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年、下松市は市制施行85周年の節目の年を迎えます。本年が下松市シルバー人材センターの皆様にとって幸多き飛躍の年となりますことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶いたします。

令和六年 元旦

下松市長 国井 益雄



明けましておめでとうございませう

皆様方には、清々しく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

下松市シルバー人材センターにおかれましては、設立以来、地域福祉の向上と活性化に多大な貢献をされておりますことに、心から敬意を表し感謝申し上げます。

長期にわたる新型コロナウイルス感染症の影響や、自然災害の激甚化など不安定な社会情勢が続く中、長年培ったご経験や豊富な知識、技能を活かし、地域社会に貢献する場を提供するシルバー人材センターの果たす役割と成果は誠に大きく、大変意義深いものであります。

今後とも、「自主、自立、共働、共助」の理念のもと、地域に根ざした事業を展開していただき、高齢者の方々が自ら生きがい享受されまことを願っております。

市議会といたしまして、高齢者福祉のさらなる向上と地域社会の活性化に努力を重ねてまいります。

結びに、下松市シルバー人材センターの皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。

令和六年 元旦

下松市議会議長 金藤 哲夫

新春を迎えて



理事長

河村 堯之

明けましておめでとうございませう

会員の皆様におかれましては、新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、シルバー人材センター事業にご協力いただき、誠にありがとうございました。さて、厳しい国際情勢の中、欧米のインフレ下の景気後退、中国の不動産市況の悪化による経済の減速など、各国の経済の不確実性はかつてないほど高まっております。

我が国においても、長引く物価高に苦しむ消費で、物価の伸びに収入が追いつかず、値上げ疲れが見られます。

そうした中、センターを取り巻く状況も厳しく、最重要課題は会員の拡大ですが、70歳までの雇用延長などにより、60歳代の会員の確保が難しいのが現状です。様々な知恵を出しあって、会員の確保を図るとともに、会員の確保と定着という観点からも、安全就業の取組みを推進してまいりたいと考えております。

本年が皆様にとって、充実した穏やかな一年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。



令和5年度上期事業実績

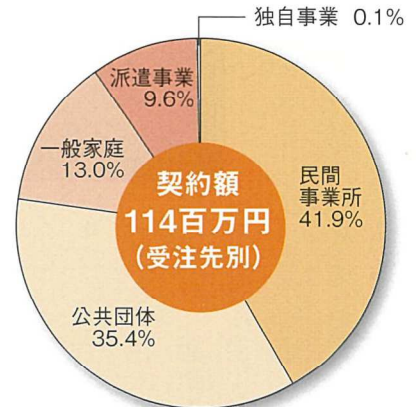
わが国の経済動向は小幅ながら回復基調にあるものの、業種間や企業規模別において程度の違いがみられます。また、資源高や急激な円安により諸物価高騰の影響を受け家計への大きな負担となっています。

このような中、当センターの令和5年度上期の契約金額は、新型コロナによる規制が緩み、経済活動が徐々に上向いたことにより、請負事業が増加し前年度を上回る結果となりました。

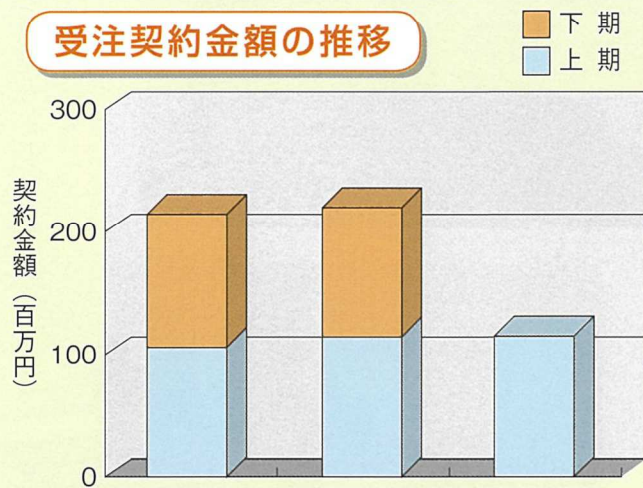
しかし、会員数は高齢化に伴う体力の衰えや病気、家族介護などの理由による退会が続いており減少傾向となっています。

今後も、シルバー人材センター事業が地域に果たす役割を再認識し、会員・役職員が一丸となって事業の推進に向けた努力が必要となっています。

受注先別契約金額の割合



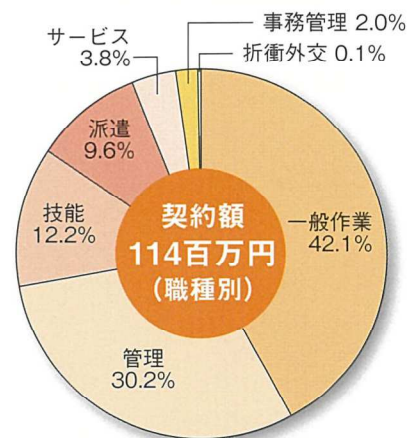
受注契約金額の推移



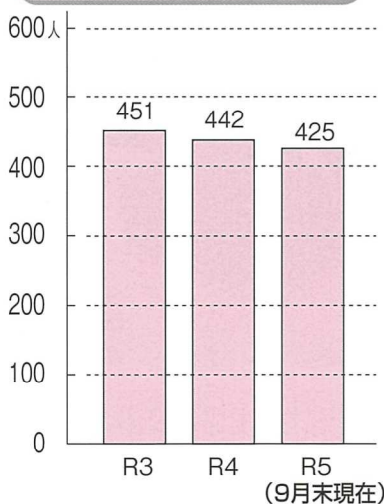
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
上期受注額	104	111	114
下期受注額	111	107	

(単位：百万円)

職種別契約金額の割合



会員数の推移



謹んで新春の
お慶びを申し上げます

監	理	常務理事	理事
事	事	事	長
藤井直子	原田幸雄	森重彦	河村堯之
中川統和	村上孝司	末廣栄志	山本隆資
伊藤幸則	松浦仁志	伊藤幸則	伊藤幸則

職群班だより

布倶楽部

私達布倶楽部は、発足して今年で、20年になります。古布を使い、小物を作ったり、年末には、毎年千支の小物づくりをして、市民の皆様と一緒に楽しいひと時を過ごしております。



今では、仕事として、ズボンの裾上げや和服から洋服に仕立てかえる注文も時に受けており

ます。いろいろなイベント開催時には、サークルのPRをしながら、手作り品の販売もしています。



ここ4年間は、コロナ感染対策のため、シルバー人材センター始め、各所のイベントが中止となり、活動の場が思う様に有りませんでした。

その間は、不足するマスク製作などで、会員の皆様にも喜んでいただきました。



高齢化で、仲間も少なくなりましたが、毎週水曜日には、午前9時30分から午後3時まで作業しておりますので、一緒に布づくりをして頂ける方を募集しております。

みんなで楽しく
やりませんか



リメイク・リサイクルされた作品



末武1班
金子福太郎

わしゃあ、ゴミの解体・分別の仕事をしります。どねえなんかあザックリ言やあ、車・バイク・大型家電以外の物を解体し、燃える物・金属・プラ等への分別です。こまいのあタマゴツチ位から、でかいのあ事務所の移動書庫位と何でも有り、銀行のATMにやあずりました。いね。冬あ氷点下の寒さに震え、夏あ熱中症の恐怖に怯える、ちゆう環境の力仕事じゃが『タフでなければシルバーでは働いていけない』と思おちります。ほいて、ゴミあ誰かさんの役にたつちよった物じゃけえ、今までよお頑張ったのお、と思おて丁寧に解体し『優しくなければシルバーで働いていく資格がない』と思おちります。『』の中あどつかで聞いた事があるよおな台詞に似ちよる？皆様どおぞ、ご安全で、お幸せに。



旗岡2班
田窪 俊江

今年あ年女で84才になりました。でもまだまだ若いと思ひます。しかし、20年前にシルバーに入った時に比べれば少しは年を取ったのかもしれません。今思えば除草班に入った時は何も出来ませんでした。たとえば、溝に入つて動けなくなつたり、日射病



辰年生まれの一言



下松4班
原田 清隆

私はパッカー班に所属して4年になります。剪定木くず、草刈りの草、除草の袋、ゴミをパッカー車に積み込み処分する仕事をしてます。当初は、パッカー車の運転、作業現場の場所探しに困惑してました。市街地の狭い道、或いは行き止まりもあり、

になった事もありました。周りの人達のおかげで今日までこれた事を心から皆さんに感謝しております。仕事をしてると、暑いときや寒いときはつらく感じる事もありますが、幸いなことに私の趣味は料理なので、あたたかい物や冷たい物を作つて楽しんできました。これからこの趣味を生かして、よく食べて健康に気をつけながら、除草班の仲間と楽しく続けたいと思います。どうかよろしくお願いします。

バックすることもありました。

そんなある日、汗だくで公園の草をパッカー車に積み込んでいると、「おじちゃん、なにしよるん？」と下校中の小学生から声を掛けられました。「草を積みよるんや」「近寄るなよ、帰つて勉強せえよ」こんなやり取りをしたこともありました。これからもパッカー車の運転には特に注意し、事務局、関係職群班と「報・連・相」をしながら、もう少し頑張ろうと思つています。



久保2班
原田 睦子

私は令和5年の2月からシルバーに入会しました。まだ1年にもなりません。病院での仕事ですが、清掃とヘルパーさんのお手伝いをしています。私にでも出来る仕事です。お年寄りの患者さんが多く入院されて、看護師さん、ヘルパーさんは大変だなあーと感じました。私もいずれは皆さんにお世話にならないければ、と痛感している次第です。勿論、看護師さんもヘルパーさんも私の娘よりも若い方が多く、患者さんにも大きな声で言われる事なく、いつも笑顔とやさしい声で必ず病室に入られます。私はその姿が大好きです。私は週3日、午後1時から4時まで元気で働かせていただいています。「こんにちは」「今日もよろしくお願ひします」仕事が終わると、「お世話になりました。お先に失礼します」と、これが私の看護師さん、ヘルパーさんへの挨拶です。とても感謝しています。病院のお仕事もやっと慣れてきました。体に気を付けて、これからも働かせていただきたいと思います。

普及啓発奉仕活動

10月21日(土) 全国シルバー人材センターの事業普及啓発促進月間に、当センターではボランティア活動として、道路清掃を行いました。コロナ禍の影響で4年ぶりの実施となりましたが48人の方が参加されました。

河村理事長の激励のあいさつ後、3班に分かれて「シルバー人材センター」の旗を先頭に紙くず、空き缶やペットボトルなどを拾って歩きました。好天に恵まれ、ゴミを熱心に回収しながらも会員さん同士の交流も見られ、気持ちの良いボランティア活動となりました。



福祉健康まつりに参加



12月3日(日) 師走の寒空の下、コロナ禍で中止となっていた「下松市福祉健康まつり」が4年ぶりに開催されました。会場となった下松タウンセンターキラル(中央広場)では、市内の医療、福祉、各種ボランティア関係から約30団体の参加があり、久しぶりのまつりで大いに盛り上がっていました。

我がシルバー人材センターも広報委員会、布倶楽部のメンバーで参加していました。前回まで参加していた「スイーツ班」が抜け寂しさもありましたが、シルバーの事業紹介・入会相談、木工製品や布倶楽部の小物の展示販売を楽しみ、熱心に行いました。



第15回

シルバー人材センター グラウンドゴルフ大会

雲一つない青空のもと、11月2日(木) 下松ふ頭公園において第15回下松市シルバー人材センターグラウンドゴルフ大会が開催されました。

集まった136人の選手たちは日頃の力を存分に発揮し、ダイヤモンド賞を二人も獲得するなど好プレーを連発。会場はお互いを称える大きな拍手と笑顔に包まれていました。

また、会場では就業開拓委員会がシルバー人材センターののぼり旗を立ててPRに努めていました。





目指せ！下松シルボンヌ！！

下松市シルバー人材センター

藤井 芳江さん 90代

●入会のきっかけ

先輩の会員さんから誘われたのがきっかけです。

●仕事内容

公園管理(除草、清掃)



仕事について

シルバーの仲間と草取りやゴミ拾い、トイレの掃除などをします。暑い日も寒い日もありますが、みんなで協力して公園を綺麗にするやりがいのある仕事です。

良かったこと

仕事のために外に出て、近のみんなと一緒に目的をもって作業をするのは楽しく、そのおかげで、この年齢まで元気です。

今の楽しみ

シルバーのみんなと仕事をし、話をするのが一番の楽しみです。



活動紹介

●活動名

市街菜園(ゆめくらぶ)《独自事業》

●活動人数

13名

活動内容

週1回水曜日に集まり、布製品小物の製作や服のリフォームも手掛けています。活動を通じて多くの仲間ができ、一人では作れないものも皆が集まると楽しく作業ができ、会後も楽しみ出上がりたがとて楽しみです。

今後の展望

週1回の活動ではありますが、今日が活動の日となれば気分も明るくなり、おのずと心も弾めます。これからもみんなとの「和」をモットーに、何を作るかとかで考える時間を大切にしていきたい。

山口県シルバー人材センター連合会広報紙活動事例で紹介されました

今、シルバー人材センターの会員数は全国的に減り続けています。令和元年度の73万人をピークに減少の一途をたどっています。山口県でも同様の状況ですが、女性会員についてはわずかながらありますが増加しています。

現在、全国で約23万人の女性会員が元気に活躍されています。このシルバーで働く女性会員を「シルボンヌ」という愛称をつけています。「シルボンヌ」の意味は、シルバーとボンヌ

女性会員募集中

(フランス語で女性の「お手伝い」「親切」を合わせた造語です。)

当センターでも、約140人の女性が登録されています。女性会員の数はやや横ばいですが、会員の全体数は減少傾向にあります。センターでは、この女性会員の拡大を起爆剤として全体数のアップに頑張りたいと考えています。皆さんの友人、知人、親族

などで、シルバーに興味のある方をぜひ誘っていただき、「下松シルボンヌ」を育てていきましょう。



会員研修会

および 親睦会

今年度の会員研修会は、次の通り開催いたします。

【日時】

令和6年2月17日(土)

11時30分より

【場所】

ほしらんどくだまつ

(下松中央公民館)

【会費】 3,000円

表紙に寄せて

久しぶりに「シルバーの日」に普及啓発ボランティア活動として、道路清掃作業を実施しました。皆さん安全に注意され、和気あいあいと活動され、事故もなく予定どおり終了しました。

これからも元気なシルバー人材センターを目指して活動していきます。今年も安全第一でまいりましょう。

編集後記

令和5年度は、コロナも落ち着き、世の中はコロナ禍前の状況に戻りつつあります。諸行事も再び開催され始め社会全体に明るさを感じるようになってきています。一日も早い終息のため、感染症対策を万全に努めていきたいと思っています。

『星のさと』は、更なる充実を図ると共に、読み易く、親しみ易い広報誌をめざし頑張つてまいります。

寒さも厳しくなってきました。コロナとインフルエンザのダブル流行が心配されています。会員の皆様におかれましては、健康管理に注意され、元氣にお過ごし頂きたいと思ひます。

広報委員一同

カメラルポ

7/14金

安全適正就業推進大会



「食べて元気にフレイル予防」の講演がありました



土本さんの「安全宣言」で大会を終了いたしました

9/13水

第1回 脳元気教室



良い汗かいた後は、全員で「ハイチーズ」



今回は、風船を使って楽しく汗を流しました

10/21土

普及啓発奉仕活動



コロナ感染対策のため4年ぶりの開催となりました



市内幹線道路の3コースに分かれ清掃活動を実施しました

12/3日

福祉健康まつり



4年ぶりの開催で、大いに盛り上がりました



リフォーム品に沢山の方が、感心されていました